

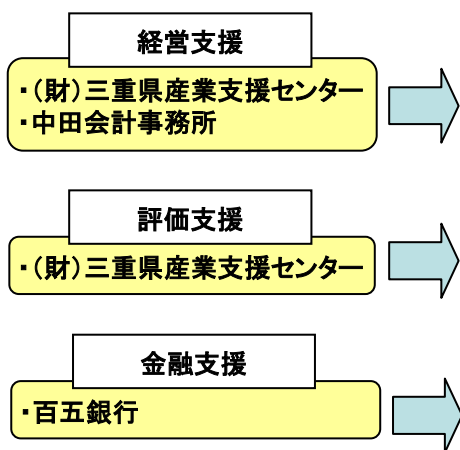
地域	三重県津市	認定日	平成19年10月16日	4-19-062
事業分類	製造(化学・石油製品)	テーマ分類	環境	

事業名: 高効率な濁水浄化を実現する凝集固化剤と固液分離装置を製造しセット販売する事業

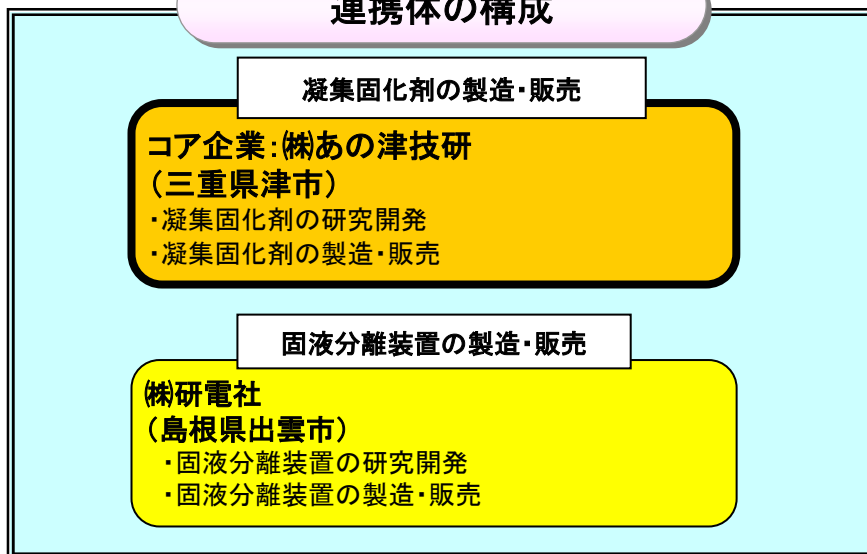
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は、高効率な濁水浄化を実現するためにコア企業である(株)あの津技研が開発・製造した製紙スラッジ焼却灰を主体とする無機系凝集固化剤と(株)研電社が開発・製造した目詰まりしない特殊な固液分離装置をセットで販売する事業である。
- ・この無機系凝集固化剤と固液分離装置を活用することにより固化処理物の減容化が可能となることからその処理費用を削減することができ、さらに減容化による排出量削減にもつながり環境にも寄与することとなる。
- ・濁水・汚泥浄化処理市場にターゲットを絞り、固液分離装置が可搬可能なコンパクトな装置であることから1日当たりの排出量が50m³程度の水産加工場、スーパーマーケット等の中小規模事業所や土木建設業界等に展開していく。

事業推進体制



連携体の構成



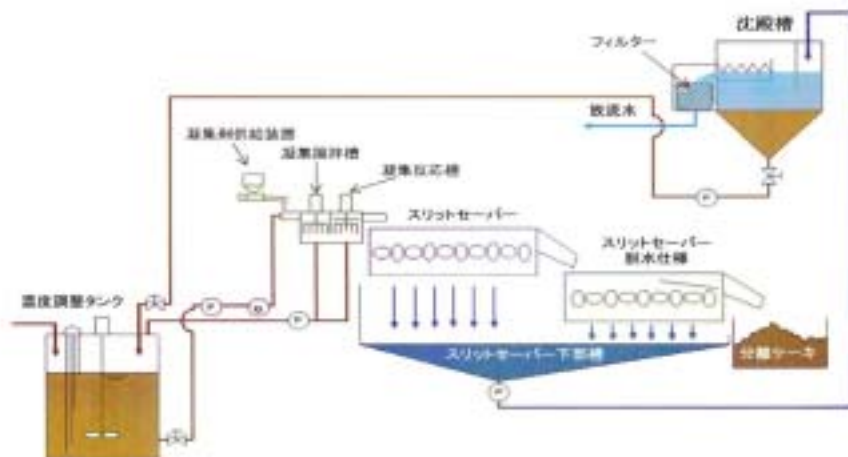
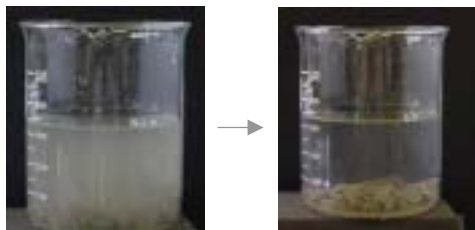
支援予定メニュー

①補助金

<濁水浄化システム>

汚濁水

凝集固化剤添加攪拌後



連携のきっかけ、特徴

- ・平成14年度の(独)科学技術振興機構で採択された三重県地域結集型共同研究事業の「閉鎖性海域における環境創生プロジェクト」で三重県志摩市にある英虞湾の海底質濁水浄化の実証試験において、はじめに(株)あの津技研が開発した製紙スラッジ焼却灰を主体とする無機系凝集固化剤の有効性は確認できたが、その際使用した固液分離装置は目詰まり除去機能が不完全で連続運転が不可能であることが判明した。
- ・そこで、目詰まりの無い固液分離装置を探索していたところ、(株)研電社の自己洗浄機能を有した特殊な固液分離装置に行き着き、テストしたところ、この凝集固化剤に最適の装置であることが確認できた。
- ・このため、(株)研電社も本共同研究事業に参画し、この固液分離装置の性能向上と自動化技術の開発に取り組み、さらに実用化に適した濁水浄化処理システムを開発し、実証実験により有用に処理できることを確認した。
- ・こうした成果をもとに、コア企業である(株)あの津技研と(株)研電社が連携して本事業に取り組むこととなった。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社あの津技研 代表取締役 加藤 忠哉	
所在地	三重県津市安濃町安濃2630-1	
創業	平成17年9月	
資本金・従業員数	1,000万円	6名
業種	その他無機化学工業製品製造業	
TEL	059-267-1588	
FAX	059-267-1590	
ホームページ		
e-mail	K-egusa@bz03.plala.or.jp	

PR等その他の情報

- ・“ご近所の環境問題の解決”をキャッチフレーズに、中小規模の食品加工場、土木建設業界の濁水・汚泥処理市場をターゲットにしております。
- ・認定に至るまでには、経営・財務のサポート不足という障害がありましたが、伊藤PM、太田SMの献身的な支援により、それを乗り越えることができました。
- ・平成19年10月24日から26日に滋賀県長浜ドームで開催される「びわ湖2007環境ビジネスメッセ」に出展予定。
- ・食品加工企業との商談が進み、まもなく売上計上される見込み。